

第5回 藤沢駅前街区エリアデザイン会議

日時：2023年(令和5年)8月23日(水)

午後2時00分から

場所：藤沢市役所本庁舎5階 会議室

次 第

- 1 開 会

- 2 藤沢駅前街区エリアデザインコンセプトの検討

- 3 南北自由通路デザインの検討

- 4 閉 会

(配布資料)

- ・資料1 スケジュール
- ・資料2 藤沢駅前街区エリアデザインコンセプトの検討
- ・資料3 南北自由通路デザインの検討

スケジュール

年度	月	スケジュール	会議	議題	
（令和4年度） 2022年度	6				
	7	エリアデザインコンセプトの検討 ↓ 反映 → ↓ 南北自由通路のデザインの検討 ↓ 決定	●	第1回会議 2022.7.15	・エリアデザイン検討の基本的な考え方 ・コンセプト(イメージ)の提示
	8				
	9				
	10		●	第2回会議 2022.10.27	・エリアデザインコンセプト(たたき台)の提示
	11				
	12				
1	●		第3回会議 2022.1.31	・エリアデザインコンセプト(素案)の提示 ・南北自由通路のデザイン(イメージ)の提示	
（令和5年度） 2023年度	2				
	3				
	4		●	第4回会議 2023.5.25	・エリアデザインコンセプトの(案)の提示 ・南北自由通路のデザインの条件整理
	5				
	6				
	7				
	8	●	第5回会議 2023.8.23	・エリアデザインコンセプト(案)の確定 ・南北自由通路のデザイン(素案)の提示	
9					
10		報告 →	景観審議会		
11					
12					
1					
2		報告 →	市議会		
3			●	第7回会議 (3月頃)	・南北自由通路のデザイン(案)の確定

南北自由通路の詳細設計へ
デザインを反映

藤沢駅前街区エリアデザインコンセプト（案）について

(1) コンセプト（案）及び解説文に対する委員意見

- ・「紡ぐ」という言葉から、いろいろな所の要素がここで合わさって、繋ぐだけではなく新しい個性が生まれるとよいというような理解もできる。
- ・「まちとひとを紡ぐ」というコンセプトは、子供でもわかるようにひらがなでよいかもしれない。
- ・紡ぐというコンセプトからデザインをイメージすることが難しい。一方で、いろいろなデザインの方向性が藤沢駅にはあることが伝わるとよい。どちらにしても、コンセプトとアイテムに関連性やストーリーがあるとよい。
- ・解説の中で「紡ぐ」を補完できれば、キャッチコピーとしてはよいのではないか。

○デザインコンセプトの変更案

「まちと人をつむぐ。」(子どもでも分かりやすく、ひらがな表記)

「人とまちの賑わいを編む。」(まちという面的な織物を編みこんでいくことをイメージ化)

「魅力あふれるミックスカルチャーなまちを創る。」(個性的な街区が、“新しいまちの顔”を創造)

「発見・出会い、感性を揺さぶる魅惑のまち。」(人・モノ・活動が入り混じり、感性に響くまち)

○解説文の考え方

- ・「つむぐ」という言葉に込めた想いを記載するとともに、コンセプトとデザイン要素（旧アイテム）との関連性を意識した表現とします。
- ・藤沢駅前街区に関する5つのデザイン要素のうち、様々な人が集まり、利用する藤沢駅前街区において、誰もが不安や支障なく移動・活動できるよう「①安心・安全」かつ「②わかりやすい」ことを「**基本的な要素**」とします。また、藤沢の中心地としての「③交流・にぎやか」、湘南・藤沢の豊かな自然を感じられる「④自然・明るい」、駅前という機能的な空間の中でも感じられる「⑤温もり・やさしい」の3つの情緒的な藤沢らしさを「**個性的な要素**」とします。

(2) デザイン要素の見せ方について

(委員意見)

- ・「安心・安全」「分かりやすさ」といった必要な機能は、達していなければいけないゴールであり、選ぶとどちらかに重みがあるというよりは、この2つは必ず備えておかなければならないものであり、その他の機能と並列ではない。
- ・「にぎやか」7割、「自然・明るい」2割のような表現となるかもしれない。各組み合わせでどういうデザインになるかといったデザインする人のヒントになるようなものを示せるとよい。
- ・「自然・明るい」の表現として、駅北口の床面の色は明るくはないが、「解放感」のある空間として、明るさが表現できているとも言える。「自然・明るい」を空間としてみるのか、色としてみるのかは応用の仕方による。
- ・デザインコンセプトで既存の事業を再評価するとよい。どの部分が「にぎやか」、「温もり優しい」なのかなど。整合性が大事。

○デザイン要素の表現方法

- ・2つの「基本的な要素」は、各施設整備において満たすべきものとし、3つの「個性的な要素」は、各施設の特徴や個性に合わせて選択、もしくは柔軟に組み合わせられるものとししました。
- ・そして、これら5つのデザイン要素をつむぎ合わせることで、藤沢駅前街区らしいデザインを形成するものとします。
- ・基幹的な要素である「**基本的な要素**」を横軸、情緒性のある「**個性的な要素**」を縦軸にデザイン要素を整理します。



藤沢駅前街区エリアデザインコンセプト

まちと人を つむぐ。

- ・藤沢駅前街区は、多くの人が行き交う湘南の玄関口の役割を担い、にぎやかな都心の顔と温もりのある郷土感が調和したまちです。そこに集まる人と多様な機能、活動が混ざり合うことでつむぎだされる魅力的なミックスカルチャーと駅前の賑わいや個性が、将来にわたってつむがれていくことの想いを込めて、「つむぐ」という言葉で表現しました。
- ・様々な人が集まり、利用する藤沢駅前街区において、誰もが不安や支障なく移動・活動できるように「①安心・安全」かつ「②わかりやすい」ことを「**基本的な要素**」とします。また、藤沢の中心地としての「③交流・にぎやか」、湘南・藤沢の豊かな自然を感じられる「④自然・明るい」、駅前という機能的な空間の中でも感じられる「⑤温もり・やさしい」を3つの情緒的な藤沢らしいデザインの素となる「**個性的な要素**」とします。
- ・2つの「基本的な要素」は、各施設整備において満たすべきものとし、3つの「個性的な要素」は、各施設の特徴や個性に合わせて選択、もしくは柔軟に組み合わせるものとし、これら5つのデザイン要素をつむぎ合わせることで、藤沢駅前街区らしいデザインを形成していきます。

(個性的な要素)

デザイン要素①
安心・安全

子ども、高齢者、外国人等、誰もが安心して訪れることができる、安全に配慮したまちのデザインとします。

〈デザインイメージ〉

- ・人々の移動に際して、十分な空間と見通しが確保されたデザイン



参考例: 藤沢駅北口サンパレット広場

- ・多言語表記、触知サインが併設され、円滑な移動を促す施設デザイン



参考例: 武蔵境駅(メーカーHP)

デザイン要素③
交流・にぎやか

そこに行けばたくさんの人やモノと出会え、特別感・祝祭感のある、賑やかなまちの地となるデザインとします。

〈デザインイメージ〉

- ・非日常的なイベントを可能にするデザイン



参考例: 藤沢駅北口サンパール広場

- ・賑わいの相乗効果が生まれる、多様な機能空間が隣接したデザイン



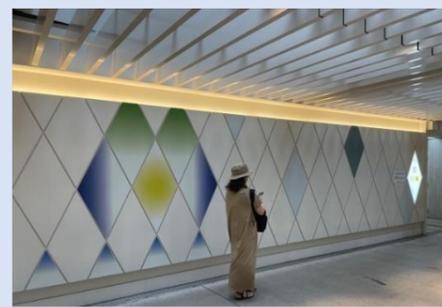
参考例: 武蔵小杉 Kosugi 3rd Avenue

デザイン要素④
自然・明るい

空、太陽、海といった藤沢の豊かな自然を感じられるような、明るく、自然あふれるまちのデザインとします。

〈デザインイメージ〉

- ・藤沢の立地と風土をモチーフに、水面の象形を壁面にデザイン



参考例: 藤沢駅北口地下通路

- ・木漏れ日のような日の光や木の温もりが、明るさを感じさせるデザイン



参考例: 所沢駅とこと広場(子ども応援プロジェクト HP)

デザイン要素⑤
温もり・やさしい

誰もがこのまちに来て、自分にあった居場所を見つけられるような、多様で、温もりや優しさを感じるまちのデザインとします。

〈デザインイメージ〉

- ・人が集いやすい小空間を設け、つながりや温もりが感じられるデザイン



参考例: 藤沢駅北口サンパール広場

- ・境界の曖昧さが居心地の良さにつながるデザイン



参考例: The CAMPUS(BAMBOO MEDIA HP)

デザイン要素②
わかりやすい

初めて訪れた人も、目的に応じて、スムーズに誘導され、分かりやすく機能的なまちのデザインとします。

〈デザインイメージ〉

- ・目的施設と進行方向が明快に示された誘導サインのデザイン



参考例: 藤沢駅北口地下通路

- ・天井と床の一体的デザインにより、活用空間の範囲を示したデザイン



参考例: 西広島駅(照明メーカーHP)

(基本的な要素)

藤沢駅北口の基盤整備におけるデザインコンセプトとの整合性の確認

サンパール広場



自然・明るい 交流・にぎやか

緑と相まって明るく開放的な広場空間



わかりやすい

誰もが必要情報が得られるよう配慮した案内



安心・安全

利便性と安全性向上のための EV 前スロープ



温もり・やさしい

温もりが感じられる自然素材と柔らかな曲線の組み合わせ



交流・にぎやか 温もり・やさしい

人が集いやすく、くつろげる滞留空間



交流・にぎやか

非日常的なイベントを可能にするデザイン

サンパレット広場



自然・明るい 安心・安全

見通しがよく目的施設が視認しやすい空間構成



わかりやすい

街区地上部サインを統一



温もり・やさしい

四季の移ろいを感じることができる植樹柵及び長ベンチ

北口地下通路・広場



安心・安全

歩行者と自転車利用者双方の利用に配慮した階段スロープ



わかりやすい

誘導施設と方向を明示するため天井空間を活用したサイン



自然・明るい 交流・にぎやか

藤沢の立地と風土をモチーフにした水面の象形を壁面にデザイン



交流・にぎやか 温もり・やさしい

照明により壁面に表情を与え、にぎわい空間を演出



温もり・やさしい

間接照明により温もりを演出

■南北自由通路デザインについて

「自由通路デザインに関する委員意見」

【自由通路に求められる機能】

- ・人の流れを改善することが本事業の一番の意義のため、どこが流動的に太くなるのかを見極めることが必要。
- ・供用後のエリアマネジメント等の運営がしやすいように、最初に作りこまないで余白を残すことが必要。
- ・必要な機能として、基本的にここが担うべき役割みたいなものが、空間のデザインに反映されていて、いちいちここは人がいい場所です、ここは人が流れるから空けといてくださいとかいうのではなくて、作り方、色とか明るさみたいなもので反映されていて、自然に人を促すようになっているとよい。

【自由通路デザインにおける配慮事項】

- ・メインビジュアルみたいなものを作れると良い。
- ・既存デッキと床面の繋がりは、異なる色調になると想定されるため、例えばデッキの「濃淡の割合」で繋ぎつつ、広場から自由通路に入ってくると明るくなる工夫もできる。その他、動線の方向性は決まっており、全体的に直線でできているため、柱の形状、広告やサインの果たす役割は大きい。
- ・街との繋がり考えるべき。サインはあくまで補助的で、空間として直感的にわかることが一番。解放感や明るいといったものもイメージではなく、機能的に関係しているかもしれない。
- ・自由通路をインテリア的（地下鉄からデバ地下に入った感じ）にするのか、エクステリア的（駅から商店街に入った感じ）にするのか。自由通路は、広場・街路のようなエクステリア的な方が、街の一部としての駅という感じが出てよい。ウォーカブルの考え方やポケットパークのミニ版のような概念が好ましい。

「自由通路を構成する既存デザインアイテム」

自由通路ブロック舗装

乗換案内

通路窓から望む富士山

銀行 ATM

店舗サイン

南北出口・乗換案内

JR 改札サイン

通路壁、広告掲示板

北口出口吊下サイン

湘南藤沢コンシェルジュ

自由通路天井(小田急側)

南口デッキ

南口 タイル舗装

自由通路天井(JR 側)

湘南藤沢コンシェルジュ (観光案内所)

EV 乗降口

連絡口

南北自由通路(現況)

北口 タイル舗装

北口 木デッキ舗装

北口デッキ

自由通路天井(JR 側)

出店(非常設)

ガチャ、公衆電話、写真スタンド

乗換・総合案内板(内照式)

コインロッカー、自販機

宅配ボックス、総合案内

▲ : EV 乗降口・連絡口

▼ : ガラス窓

「南北自由通路における空間配分の考察」

既存自由通路に見られるデザインアイテムの機能に配慮しながら、整備後の空間配分を検討しました。

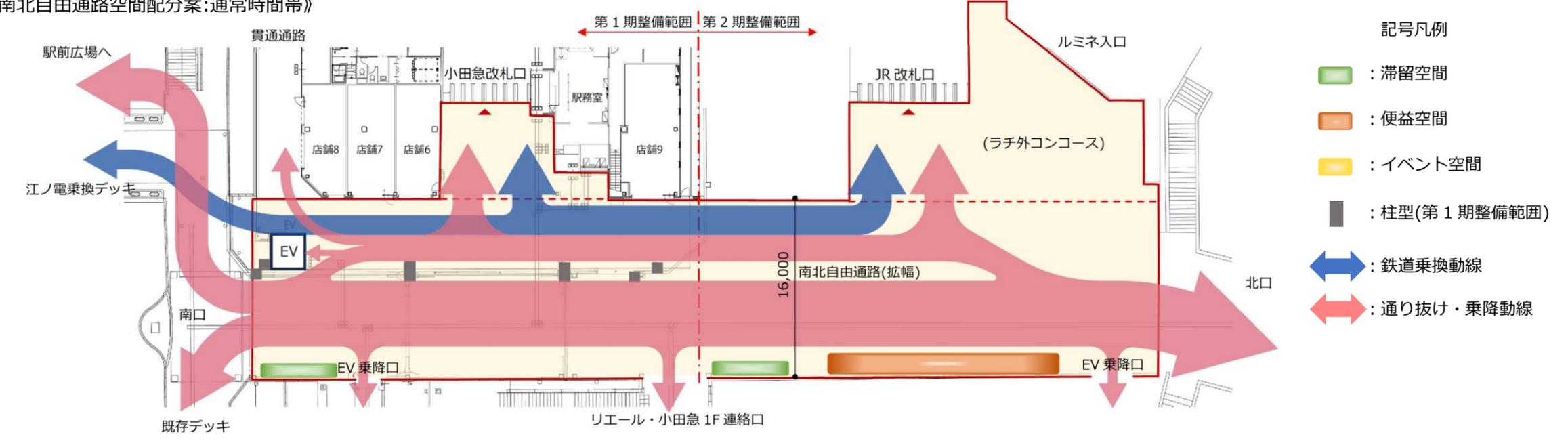
【自由通路既存施設の機能分類】

- 地となる機能：床(舗装)、通路壁、天井
- 案内・誘導機能：各種乗換案内(吊下、壁面、床面)、改札サイン
- 案内(周辺情報) 機能：総合案内板
- 広告機能：掲示板、店舗サイン、施設サイン(びゅうプラザ、湘南藤沢コンシェルジュ、ルミネ)
- 便益機能：EV、自販機、コインロッカー、宅配ボックス、公衆電話、写真スタンド、銀行 ATM
- イベント・催事機能：出店(露店)、催事スペース
- 休憩機能：なし

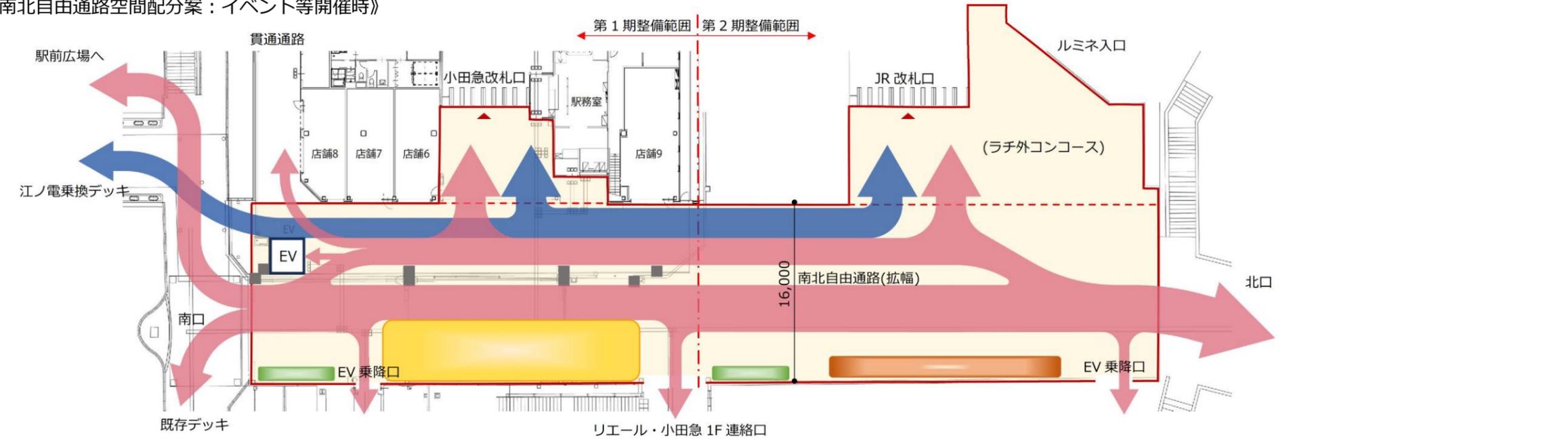
【自由通路における移動・滞留空間の配分検討】

- 移動空間／
 - 鉄道乗換動線：JR・小田急・江ノ電の乗換動線
 - 通り抜け・乗降動線：北口・南口間の通り抜け動線、藤沢駅乗降動線
- 活用空間／
 - 滞留空間：待ち合わせ・休憩等の一時滞留
 - 便益空間：各種便益機能充足空間
 - イベント空間：エリマネによる賑わい創出空間

《南北自由通路空間配分案:通常時間帯》



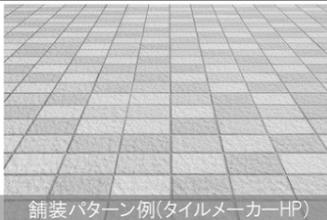
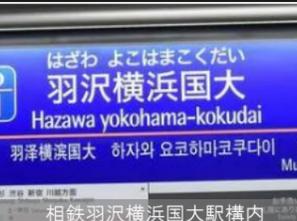
《南北自由通路空間配分案:イベント等開催時》



「機能別デザイン要素の展開方向」

既存の自由通路を構成する各機能について、5つのデザイン要素の展開例をそれぞれイメージ化しました。

●デザインアイテム展開表 1

機 能		デザイン要素				
		安心・安全	わかりやすい	交流・にぎやか	自然・明るい	温もり・やさしい
地となる機能	床(舗装)	段差解消、勾配・摩擦抵抗値視覚障害者等への配慮  JR 東京駅構内	天井デザインとの一体化による空間利用の識別化  JR 西広島駅(照明メーカーHP)	異なるトーンのタイルによりリズム感を表現  舗装パターン例(タイルメーカーHP)	自然素材(砂岩系平板)の使用により明るさを確保  舗装パターン例(タイルメーカーHP)	温もり感のある自然素材との組み合わせや曲線の使用  藤沢駅北口サンパール広場
	通路壁	壁面の突起、隙間(指挟み)の排除により歩行安全性を確保  大手町駅地下通路(施工会社 HP)	多種多様な掲示情報の整序により煩雑さを軽減  東京外口新大塚駅ホーム	壁面に可変的な表情を与えることができるデザイン  蔵の改修(日本漆喰協会 HP)	表情のあるタイル張りにより明るさと自然感を演出  妬器質タイル(タイルメーカーHP)	木質系素材と壁面緑化の組合せにより温もりを表現  武蔵小杉 Classense
	天井	天井デザインの工夫による視覚的圧迫感を軽減  JR 東京駅構内	天井空間の活用による効果的な情報伝達  JR 東京駅構内	多様な活用を想定した天井空間による華やかさの演出  R 仙台駅構内(みやぎ観光復興センターHP)	海の波間をモチーフにした化粧板吊下げ天井  阪神三ノ宮駅構内(照明メーカーHP)	木質ルーバーにより自然に包まれたイメージを強調  JR 西広島駅自由通路(施工会社 HP)
案内(誘導・表示)機能	各種案内、誘導・表示サイン	必要な情報を多言語により伝達  相鉄羽沢横浜国大駅構内	表示デザイン、設置場所の統一による円滑な誘導  小田急小田原駅・JR 東京駅構内	壁・柱等を統一カラーにして特別感のある空間を創出  JR 京葉線舞浜駅(JR 東日本 PMO HP)	柱を活用した明るく効果的な案内表示(内照式・照明効果)  JR 東京駅、東急渋谷駅構内	情報優先度の高い誘導・案内情報を見やすくしたサイン  JR・小田急小田原駅自由通路
案内(総合案内)機能	総合案内板	既存外部サインとの調和触知サインの併設  藤沢駅北口サンパール広場	提供する情報量に応じて表記言語を選択  多言語表記地図(住宅地図 HP)	周辺の店舗案内含め多様な情報を提供する案内板  藤沢駅自由通路	明るい内照式サインに緑を添えて自然を加味  JR 東京駅構内	情報毎に板面を分けて見やすく・分かりやすく掲示  JR 東京駅構内

●デザインアイテム展開表 2

		デザイン要素				
機能		安心・安全	わかりやすい	交流・にぎやか	自然・明るい	温もり・やさしい
広告機能	掲示板、店舗サイン、施設サイン	視覚障害者のほかインバウンド対応可能なタッチパネル	表示規格や設置場所の統一により視覚的煩雑さを軽減	柱・壁面サインエージによる情報伝達の訴求効果の向上	規格化されたスペースに内照式で明るい広告サイン	商業施設の内容を反映した温もり感のあるサイン群
		 多言語タッチパネル(サインメーカーHP)	 東京外口新大塚駅	 大阪外口梅田駅(サインエージ会社HP)	 JR 東京駅構内	 大手町ホトリア「よいまち」
便益機能	エレベーター(EV)	シースルー化で密室的空間に対する防犯性の確保・向上	施設機能、昇降口、移動先を明示	存在感を軽減して周囲の交流空間と調和したデザイン	EVの位置を明るく強調すると同時に関連情報を表示	触感と併せて見た目も温もりが感じられる外装デザイン
		 江ノ島港ヨットハウス(EVメーカーHP)	 EV マルチサイン(サインメーカーHP)	 シースルーEV(EVメーカーHP)	 JR 東京駅構内	 銀座線上野駅(アーバンウォッチング)
	(参考) 自販機、コインロッカー、宅配ボックス、公衆電話、写真スタンド、銀行ATM等	景観的配慮のほか、視線による死角の軽減、利用プライバシーの確保を両立した衝立	設置便益機能を容易に把握できるように、ピクトグラム等により明示	※便益施設は、今後エリマネ、鉄道事業者等により必要機能・施設の設置が調整される予定であり、左記「安心・安全」「わかりやすい」に配慮したデザインを検討する。		
イベント機能	出店(露店)、滞留・活動空間	滞留・活動空間では移動動線との交錯に留意	滞留・活動空間は、天井デザインとの組み合わせなど、一定程度の空間を識別化	照明やサインエージとの一体的利用により訴求力の高い滞留・活動空間	可変性が高く明るい物販コーナー(既存タイプ)	木質系の天井デザインにより温もりのある滞留・活動空間を提供
		 JR 東京駅構内	 JR 東京駅構内	 JR 東京駅構内	 藤沢駅自由通路露店	 JR 東京駅構内
休憩機能	休憩空間	空間配分の明確化で移動動線の進入抑制、利用支障を軽減	利用範囲の識別化により休憩機能視認の容易性を確保	周囲のにぎわい空間と調和しやすいデザインベンチ	照明効果により明るい雰囲気での休憩空間	座り心地がよく落ち着きが感じられるベンチ
		 大手町ワンアベニュー	 JR 東京駅構内	 壁付けベンチ(ファニチュアメーカーHP)	 JR 東京駅構内	 壁付けベンチ(ファニチュアメーカーHP)

「南北自由通路のデザインイメージ」

これまで示した自由通路の各デザインアイテムの展開方向を基に、デザインイメージ素案を3案作成しました。

●A案 “出会うや交流、にぎわいを生み出す 笑顔あふれる通路空間（交流・にぎやか）”

情報伝達の訴求効果を高める
デジタルサイネージ
(わかりやすい、にぎやか)

他のサインと識別化した
天井吊り広告サイン
(わかりやすい)

壁面模様によりゆらぎを与え
空間の特別感を演出
(にぎやか、やさしい)

規格化した板面に周辺商業
施設案内も掲示した総合案内
(わかりやすい、やさしい)

舗装パターンを変えたイベント
スペースとしての可変空間
(交流・にぎやか)

リズムカルな舗装パターン
による祝祭感の演出
(交流・にぎやか)



視認性を高めるため改札口
正面に設けた誘導サイン
(わかりやすい)

風になびく地域催事や商業
広告のバナーサイン
(わかりやすい、にぎやか)

柱を楕円柱とすることで、
人流を円滑化
(やさしい)

改札周辺を統一カラーにして
特別感のある空間を演出
(交流・にぎやか)

舗装材との明度差に配慮した
誘導ブロック
(安心・安全、わかりやすい)

●A 案



●B案 “藤沢の自然や風土を感じる通り道（自然・明るい）”

天井デザインにより
イベント空間の領域を現示
(わかりやすい、明るい)

表情のあるタイル張りにより
明るさと自然感を演出
(自然・明るい)

藤沢らしさを表現するための
掲示ボードスペース
(自然、温もり)

イベントスペースとして
明るい可変空間
(交流・にぎやか、明るい)

砂岩系舗装材により
明るい歩行空間を創出
(自然・明るい)



海の波間をモチーフにした
印象的な吊下げ天井
(にぎやか、自然)

明るい空間の中で、目線より
上に誘導・案内サインを集約
(わかりやすい、明るい)

改札正面に周辺情報を提供
する総合案内板
(わかりやすい、やさしい)

ちょっと一休みできる柱付け
の木製ベンチ
(自然、やさしい)

舗装材との明度差に配慮した
誘導ブロック
(安心・安全、わかりやすい)

●B案



●C案 “ポケットパークのある南北連絡通路（温もり・やさしい）”

天井と床の一体デザインによりポケットパークを識別化（わかりやすい）

木質系の壁材と壁面緑化の組合せにより温もりを表現（自然、温もり）

総合案内サインに緑を添えてやさしさを加味（自然、やさしさ）

イベントスペースとして落ち着いたポケットパーク（交流・にぎやか、温もり）

異なる自然素材の組合せと曲線の使用でやさしさを演出（自然、やさしい）



木質ルーバーにより自然に抱かれたイメージを強調（自然、やさしい）

優先度の高い案内・誘導情報を視認しやすい位置に設置（わかりやすい、やさしい）

柱や壁を利用し印象度が高く効果的な商業サイン（わかりやすい）

北口広場からの空間的連続性に配慮した舗装パターン（わかりやすい、やさしい）

●C案

